

自治体や住民等を巻き込んで 商店街が地域の課題を解決！

全国の自治体では、高齢化・人口減少が進展する一方、インバウンド観光客の拡大、キャッシュレス化、AI や IoT 等の技術革新などによって地域の需要は大きく変化しています。こうした中、地域経営やまちづくりの一環として、地域の商業・サービスの担い手としての商店街の再興・再構築が重要になっています。本シンポジウムでは、地域の将来像を自治体や住民等と共に展望しながら戦略的に課題解決に取り組む商店街の事例紹介などを交えながら、地域商業の持続的な活性化施策の在り方について考えます。

また、本シンポジウムにおいては、平成 31 年度の商店街向け施策等についても説明します。

●開催概要

<開催日時> 平成 31 年 2 月 18 日（月） 15:30～18:30 開場 15:00

<会場> 株式会社三菱総合研究所 大会議室

東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー4 階

<プログラム>

第一部 シンポジウム 15:30～17:15

* 主催者挨拶 中小企業庁経営支援部 商業課長 小島 暢夫

* これまでの事業の全体像について 事務局

* 取組事例紹介

地域の将来像を自治体や住民等と共に展望しながら戦略的に課題解決に取り組む商店街の活動について、当事者の方々より自らご紹介いただきます。

・ 上十日町商店会（山形県上山市）

子育て支援施設立地に当たり、ママサークルとの交流を経てマルシェ等を実施。

<紹介者> 神保 英明 上山市役所商工課 商工労政係 副主幹兼係長

松本 佳子 上十日町商店会 会長

・ 石山商店街振興組合（滋賀県大津市）

商店街が持っていた事業計画を住民アンケートによって見直し、改善実施。

<紹介者> 大岩 信順 石山商店街振興組合 専務理事

・ 鹿児島県商店街振興組合連合会（鹿児島県）

県事業として、2つの商店街のプラン作成を行政、市民等を巻き込む形で支援。

<紹介者> 河井 達志 鹿児島県商店街振興組合連合会 理事長

* パネルディスカッション

超高齢社会、技術革新で地域が変わろうとしている中、地域を支える商店街はどのように変わっていくべきか。取組事例や新たな施策も踏まえて議論します。

< 登壇者 > 石原 武政 大阪市立大学 名誉教授
阿部 眞一 岩村田本町商店街振興組合 理事長
新 雅史 学習院大学大学院政治学研究科 非常勤講師
河井 達志 鹿児島市宇宿商店街振興組合 理事長
そのほか、事例を紹介いただく商店街の方々も登壇します

* 商店街向け施策等の説明

- ・平成 31 年度 商店街活性化・観光消費創出事業（商店街向け補助金）
- ・消費税軽減税率対策補助金（複数税率対応レジ導入等への補助） 等

第二部 懇親会 17:30～18:30 （会費 1000 円程度）

※シンポジウムのための参加も可能です。

● URL

<http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/2019/190121symposium.htm>

● 対象者

自治体を始めとした、商店街、商工会議所・商工会、まちづくり会社 など
定員：100名程度、先着順

【主催】 中小企業庁 商業課（担当：神谷、雀部、兵藤）

TEL. 03-3501-1929

【問い合わせ先】

事務局 (株)三菱総合研究所 地域創生事業本部（担当：北井、山田、岸、保住）

TEL. 03-6705-6014

【参加申し込み】

<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/364>

※こちらのURLよりお申込みください。

中小企業庁からのお知らせ

消費税軽減税率対策補助金

2019年10月に消費税率10%へ引き上げに合わせて実施される消費税軽減税率制度（複数税率）への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等の方々への補助金制度です。複数税率対応レジの導入などにご活用いただけます。

詳しくはこちら：<http://kzt-hojo.jp/>